



提出 令和6年 2 月 27 日

一 般 質 問 通 告 書

一括方式

一問一答方式

質問

順番

13

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 9 番 議員氏名 松江 秀明

質問事項 (件名)	村の基幹産業群と村内中小企業群との連携について	答弁者
要旨（具体的に） 東海村の産業上の強みとして、日本原電等の原子力事業者、原子力機構、茨城大学、東京大学の学術・研究機関等の発電事業者の基幹産業群が多数立地し、県北の日立地区、県央の水戸・ひたちなか・大洗地区の中央に立地していることかと認識している。これらの立地状況、基幹産業群と村内中小企業群の連携が生かしきれないとの認識であるが村の今後の産業振興ビジョンについて問う。 1) 村の基幹産業群と村内企業群との連携の現状認識はいかに。 2) 東海村の産業上の強みを生かした新規産業の育成ビジョンについて。		

質問事項 (件名)	買い物困難地区の環境の改善について	答弁者
要旨（具体的に） 村の中央地区にカスミが新たに出店し、スーパーマーケットの集約化が進む一方、白方地区では、ステーションコム東海店とストッカー東海店が閉店した。白方地区の住民には、食料品や日用品の買い物に困難が生じ、移動販売車が巡回している状況もあるとのことである。大規模スーパーマーケットの地域間でのバランスの取れた誘致、買い物困難者への支援が必要な状況と考えるが、村の対策はいかに。 1) ストッカー跡地の新規店舗出店情報を把握しているか。 2) 大規模スーパーマーケットの地域間でのバランスの取れた誘致の状況はいかに。 3) 買い物困難者に対する村の支援策はいかに。		

乙 表

氏 名	松江 秀明	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)		答弁者
質問事項 (件名)	血圧手帳の無料配布について	
要旨（具体的に）		
<p>従来、血圧手帳は、血圧をコントロールする薬を飲んでいる人に、血圧の推移を記録するために薬局や医療機関で無料で配布され、血圧の記録等を医師と共有し、生活習慣を改善する良い情報交換ツールとなっていた。今般、製薬会社のサンプル医薬品の提供の終了や製薬会社からの無料配布というコンプライアンス上の問題から製薬会社からの血圧手帳の無料配布が無くなり、それに伴って医療機関における無料での配布が無くなったと認識している。村民の生活習慣の改善に関して血圧手帳の無料配布は有効と考えるが村の対策はいかに。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 血圧手帳の医療機関での無料配布が無くなったことを把握しているか。2) 村内の薬局や医療機関での血圧手帳の配布に支援を行うことは可能か。		

質問事項 (件名)		答弁者
質問事項 (件名)		
要旨（具体的に）		